

JQA 主催 ISO 26262無料セミナー ISO 9001、ISO/TS 16949を最大限活用した機能安全マネジメントの構築 2014.7.25 (金) 13:30~17:10 ※13:00受付開始

開催趣旨

7月25日に、ISO 26262（自動車向け機能安全規格） 対応に向けた無料セミナーを開催します。

一般財団法人 日本品質保証機構(JQA)では、ISO 26262対応に向けた機能安全マネジメントの認証サービスや製品認証サービスを提供しており、本セミナーでは「**品質マネジメントシステムは維持しているが、機能安全マネジメントはこれから対応予定・対応に苦慮している**」というお客さまを対象に、ISO 9001 や、ISO/TS 16949 の品質マネジメントシステムをベースに、いかに機能安全マネジメントを構築するかを解説します。

また、ISO 26262対応で必須となるトレーサビリティツールやソースコードの静的解析実施用ツールの認証実施事例を紹介すると共に、ツール認証を取得した「PLEMIA SQ-Tracer」（富士通システムズ・ウエスト）と「PGRelief」（富士通ソフトウェアテクノロジーズ）を活用した機能安全対応、およびソフトウェア開発プロセスの構築（富士通クオリティ・ラボ）もご紹介いたします。

自動車業界向けの品質や機能安全マネジメントにご興味のある方はぜひ、この機会をご利用ください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

セミナー開催日時・会場およびプログラム

◆ 日時・会場

2014年7月25日（金曜日） 13:30~17:10

<会場地図>

浜松アクトタワーカンファレンスセンター
静岡県浜松市中区板屋町111-2アクトタワー25階



◆ セミナー対象・概要

[セミナー対象]

- ・ ISO 26262対応をご検討されているお客さま
- ・ 国際標準開発プロセスの構築をご検討のお客さま
- ・ トレーサビリティツールの導入をご検討のお客さま
- ・ 静的解析ツールの導入をご検討のお客さま
- ・ ツール認証にご関心のあるお客さま

[セミナー概要]

- ・ 基調講演
- ・ 品質マネジメントから機能安全マネジメントへ
- ・ 富士通のソリューションご紹介

<アクセス>

- ・ JR東海道新幹線、JR東海道本線「浜松駅」北口徒歩 3分

* 当日のプログラムは、裏面をご覧ください。

プログラム

※ 構成は変更となる場合がございますのであらかじめご了承ください。

時間	内容
13:30-13:35 (5分)	開催挨拶 一般財団法人 日本品質保証機構 認証制度開発普及室 室長 浅田 純男
13:35-14:25 (50分)	「ISO 9001、ISO/TS 16949からISO 26262への適合」 ～その要求事項と考え方について～ 一般財団法人 日本品質保証機構 認証制度開発普及室 榎山 哲郎
14:25-14:55 (30分)	「ソフトウェア開発プロセス (Automotive SPICE) 構築支援のご紹介」 富士通クオリティ・ラボ株式会社 アセスメント事業部 事業部長 島田 さつき 氏
14:55-15:05 (10分)	休憩
15:05-15:30 (25分)	「JQAにおける ISO 26262ツール認証事例」 一般財団法人 日本品質保証機構 認証制度開発普及室 網代 和由
15:30-16:10 (40分)	「従来の設計文書を活かした設計トレーサビリティ確保の実践事例」 (ISO 26262認証取得済ツール：PLEMIA SQ-Tracer) 株式会社富士通システムズ・ウエスト ISO 26262 アセッサ 上原 翔 氏
16:10-16:50 (40分)	「ISO 26262適合に向けたコーディングガイドラインの策定と運用」 (ISO 26262認証取得済ツール：PGRelief) 株式会社富士通ソフトウェアテクノロジーズ ISO 26262 FSTM 佐々木 孝次 氏
16:50-17:10 (20分)	質疑応答

お申込方法

お申込URL：

http://www.jqa.jp/service_list/fs/topics/topics_fs_11.html

お申し込みは、上記のURLより受け付けております。皆さまのご参加をお待ちいたしております。

定員：60名（定員になり次第、お申し込みを締め切らせていただきますので、予めご了承ください。）

JQA 26262セミナー

検索

お問い合わせ

一般財団法人 日本品質保証機構 認証制度開発普及室

〒101-8555 東京都千代田区神田須田町1-25

TEL.03-4560-5450 FAX.03-4560-9002  cert-scheme-dp@jqa.jp

主催：一般財団法人 日本品質保証機構

協力：株式会社富士通システムズ・ウエスト、富士通クオリティ・ラボ株式会社
株式会社富士通ソフトウェアテクノロジーズ